さっぽろ読書・図書館プラン2022の取組項目の進捗状況（令和7年度（2025年度））

＜新琴似図書館＞

No.	担当	具体的事業	具体的な取組内容	令和7年度（2025年度）の取組結果（成果） 令和8年度（2026年度）の取組目標
基本方針１　市民の読書環境の充実と情報活用の支援				
◆取組の方向性◆　⑴　市民の誰もが文字・活字文化に親しむ基盤の整備や読書を楽しむ機会の充実を図る				
②市民の誰もが読書を楽しめる環境の充実				
4	新琴似図書館	**■テーマ別の図書展示の充実**	時事的な話題や季節の行事、社会の動きなどを考慮しながら、幅広い分野にわたるテーマを設定し、関連する図書の展示や情報提供、ブックリストの配布を行うことにより、本棚の本を眺めるだけでは得られない新たな本との出会いの場を提供していきます。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 ○季節に合わせた定例のものや興味をひくテーマの本を展示し紹介するほか、その時々の話題性や注目された出来事や作家に関する企画展示を実施した。 児童展示：20回（令和6年度：25回）、図書展示：25回（令和6年度：27回）計45回（令和6年度：52回） 【例】「おしゃれだいすき！」、「キミもめいたんてい！」、「チャオ！～イタリアってどんなくに？～」、「ブギウギ昭和！～昭和100年を読む～」、「夜空を見上げて」、「ページをめくれば謎がある」 ○企画提案型事業 ①「図書館バックヤードツアー～大人の一日司書体験（11月15日、参加4名）」：中学生以上を対象に一日司書体験を実施。書庫やブックポストの見学、ブックカバーかけ等を体験。参加者から積極的に質問もあり、作業にも熱心に取り組んでいる様子がうかがえた。 ②「図書館川柳」：15作品の投稿があり、どの作品も読書や図書館への思いがこもった力作ぞろいであった。作品は令和8年1月29日～令和8年3月10日の資料展示「読む詠む 川柳・俳句」で関連図書とともに展示し、掲載冊子も作成して館内で配布した。 ○庁内連携事業　市）区政課1回、北）健康・子ども課1回、保）動物愛護管理センター1回、デ）デジタル企画課1回と「庁内連携事業」として計4回の図書展示・セミナーを実施し、市政と市民をつなぐ情報発信を行った。 ○「新春・本の福袋」として、1月9日から大人・児童・乳幼児を対象に「本2冊で1セット×160袋」で貸出を実施した。160人参加（令和6度：160人）、すべて貸出終了。 【令和8年度(2026年度)取組目標】 ○利用者のニーズを捉えてテーマを設定し企画展示を行う。 【児童展示】季節や子どもの興味を引くテーマの本を展示し紹介する。（月2～3回程度） 【一般展示】季節をテーマにした本だけでなく、社会情勢等に合わせて紹介したい本を展示する。（月3～4回程度） ○引き続き市の他の部署・機関と連携した展示等を行い、日常生活に役立つ情報を発信する。 ○大人・児童・乳幼児を対象に「新春・本の福袋」を実施する。（1月4日～1月9日頃） ○「図書館バックヤードツアー～大人の一日司書体験～」を実施する。（11月頃）
		達成度	A	
基本方針２　子どもの読書環境の充実と読書活動の支援				
◆取組の方向性◆　⑴　あらゆる機会・場所で子どもが読書に親しむ環境をつくる				
⑭親子で利用できる図書館や居場所としての図書館の研究				
33	新琴似図書館	**■乳幼児・保護者向け行事の実施**	乳幼児が図書館を利用するきっかけとなる機会や親子で絵本に親しむ場を提供するため、子どもの発達段階に応じたおはなし会やワークショップ等の行事を実施します。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 ○読み聞かせボランティア「つくしんぼ」による幼児・児童向けのおはなし会を定期的（月3回）に実施した。実績は32回、233人（昨年度実績32回、201人）の参加となり、開催回数を維持。 ○幼児・児童向けイベントとして「ヨムコレ2025－ヨムくんにすてきなふくをきせよう！－」（4月24日～5月13日、参加170人）、「たんざくをかこう」（7月24日～8月7日）、「ぬいぐるみおとまりかい」（10月18日～10月19日、参加6人）を開催した。 ○「しんしゅんほんのふくぶくろ（子ども向け）」（1月9日～）を実施した。「赤ちゃん用(0-2歳)」10袋、「幼児用」25袋を用意し、数日ですべて貸出になった。 【令和8年度(2026年度)取組目標】 ○継続して読み聞かせボランティア「つくしんぼ」によるおはなし会を開催する。（毎月第1水曜日及び第2・4土曜日、年32回） ○「ぬいぐるみおとまりかい」を実施する。（10月頃） ○「しんしゅんほんのふくぶくろ（子ども向け）」を実施する。（1月4日～1月9日頃）
		達成度	B	
◆取組の方向性◆　⑵　市民が子どもの読書活動推進の意識を共有する				
⑯子どもが読書に関心を持てる働きかけ重点				
40	新琴似図書館	**■子ども向け行事の実施**	おはなし会や工作会、司書体験等などを開催し、読書への興味関心を高めます。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 ○読み聞かせボランティア「つくしんぼ」による幼児・児童向けのおはなし会を定期的（月3回）に実施した。実績は32回、233人（昨年度実績32回、201人）の参加となり、開催数を維持したところである。【再掲】 ○幼児・児童向けイベントとして「ヨムコレ2025－ヨムくんにすてきなふくをきせよう！－」（4月24日～5月13日、参加170人）、「たんざくをかこう」（7月24日～8月7日）、「ぬいぐるみおとまりかい」（10月18日～10月19日、参加6人）を開催した。【再掲】 ○「しんしゅんほんのふくぶくろ（子ども向け）」（1月9日～）を実施した。「小学校低～中学年用」、「小学校高学年用」「ティーンズ(YA)用」合計30袋を用意し、数日で全て貸出になった。 ○小学生向けイベントとして「一日司書体験（7月27日、参加3人）」を実施した。 ○中学校の「総合的な学習」の一環としての職業体験を実施。2校計7名の生徒を受入れ、司書業務の体験及び職員との懇談を行った。（10月29日、11月20日） 【令和8年度(2026年度)取組目標】 ○継続して読み聞かせボランティア「つくしんぼ」によるおはなし会を開催する。（毎月第1水曜日及び第2・4土曜日、年32回）【再掲】 ○「一日司書体験」を実施する。（7月予定） ○「ぬいぐるみおとまりかい」を実施する。（10月頃） ○「しんしゅんほんのふくぶくろ（子ども向け）」を実施する。（1月4日～1月9日頃） ○今後も、小中学校からの施設見学や職業体験の依頼があれば、積極的に受け入れる。
		達成度	B	
41	新琴似図書館	**■乳幼児向け図書の展示やブックリストの充実**	乳幼児期の読書のきっかけづくりとして、また、読書への関心が高まるように、乳幼児が興味を持つ対象や季節の行事などをテーマとした展示を行うほか、年齢別・テーマ別ブックリストの配布を行います。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 ○乳幼児が興味を持つ身近なテーマで絵本等の展示を20回実施した。 【例】「おかあさんおとうさん」「うみにいこうよ！」「ぼうけんのほん」「あき、みーつけた！」 【令和8年度(2026年度)取組目標】 ○引き続き、利用者アンケート等を通じて乳幼児の興味を引くテーマを把握し、企画展示の一つとして行う。（月2～3回程度予定の児童展示の中で実施）
		達成度	B	

基本方針３　全ての市民の学びと情報の拠点としての環境整備

◆取組の方向性◆　⑴　全ての市民の課題解決を支援する

㉓レファレンス機能の更なる充実

58	新琴似図書館	■レファレンスサービスの充実と利用促進	レファレンスサービス充実に努めます。併せて、情報活用に関する個別のミニセミナー開催についても検討します。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 〇図書情報専門員、事務職員一丸となって利用者からの希望、情報、手がかりを親身に聞き取り、調査相談に対応した。 【実績】所蔵調査660件（令和6年度819件）、書誌的事項調査14件（令和6年度13件）、資料案内365件（令和6年度315件）、事実調査19件（令和6年度18件）、利用案内886件（令和6年度955件） 【令和8年度(2026年度)取組目標】 〇中央図書館・図書情報館から提供されるレファレンス事例やレファレンス共同データベースなども参考に調査スキルの向上を図り、引き続き所蔵調査をはじめ、他のレファレンスサービスの実績件数の増を目指す。
		達成度	B	

基本方針４　持続可能な図書館サービスを見据えた図書館運営

◆取組の方向性◆　⑴　将来にわたって持続可能な図書館とするための取組を進める

㉙図書館の意義の周知・浸透

72	新琴似図書館	■図書館広報の充実	図書館の現状、方針、利用手続きなどを効果的に宣伝して利用促進を図るため、現状の広報方法にとどまらず、図書館全体としてSNS（ソーシャルネットワークサービス）、動画等の活用なども含め、広報活動を充実させます。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 〇「図書館だより」やホームページによりイベントや図書展示等の広報を行った。 〇地域紙「新琴似新聞」「あさぶ新聞」に図書展示やイベント等の情報を掲載し広報を行った。 〇麻生・新琴似地区で多数の住民に読まれている広報誌「あさぶじかん」（無料配布）で、第17号(2025冬号)から新琴似図書館の連載が開始。「本のじかん」というタイトルで新琴似図書館所蔵の本の紹介と、図書展示・イベント等のPRを行った。 【令和8年度(2026年度)取組目標】※抜けてましたので 〇引き続き、図書館だよりやホームページ、地域紙等を活用した図書館活動の広報を行い、地域住民への周知・浸透を図る。
		達成度	B	

※【新規】は、前の計画（～令和3年度、「図書館ビジョン」・「子どもの読書活動推進計画」）になかった取組項目

※達成度について
- S　年度当初の目標を大きく上回る成果を得た。
- A　年度当初の目標どおりにできた。
- B　年度当初の目標と比較して概ね出来た。
- C　年度当初の目標と比較してあまり出来なかった。
- D　年度当初の目標と比較してまったく出来なかった。
- ー　事業終了等

さっぽろ読書・図書館プラン2022の取組項目の進捗状況（令和7年度（2025年度））

＜東札幌図書館＞

No.	担当	具体的事業	具体的な取組内容	令和7年度（2025年度）の取組結果（成果・課題） 令和8年度（2026年度）の取組目標
基本方針１　市民の読書環境の充実と情報活用の支援				
◆取組の方向性◆　⑴　市民の誰もが文字・活字文化に親しむ基盤の整備や読書を楽しむ機会の充実を図る				
②市民の誰もが読書を楽しめる環境の充実				
4	東札幌図書館	**■テーマ別の図書展示の充実**	時事的な話題や季節の行事、社会の動きなどを考慮しながら、幅広い分野にわたるテーマを設定し、関連する図書の展示や情報提供、ブックリストの配布を行うことにより、本棚の本を眺めるだけでは得られない新たな本との出会いの場を提供していきます。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 【取組概要】時事の話題や季節に合った27回の企画展示を行い、テーマに沿ったの本の紹介を行った。 【取組結果】館の特徴付け、来館者の回遊性が高まった。 【令和8年度(2026年度)取組目標】 引き続き地域の人が更に本に興味を持つような展示企画を行い、実際に本を手に取ってもらえるような見やすいレイアウトに努める。
		達成度	A	
③読書や図書館に触れる機会の提供				
◆取組の方向性◆　⑶　市民による情報の収集や活用を支援する				
⑦市民の情報収集や活用の支援				
14 15	東札幌図書館	**■課題解決に役立つ棚づくり** **■医療・保健分野など特定分野の情報発信機能の強化**	学びたいと思った市民がいつでも身近な地域で学んだり、学びを深めたりすることが出来る環境づくりのため、図書館では、暮らしに身近な課題をテーマ別に選んだ特設展示を実施するなど、市民の情報取集や活用を支援します。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 【取組概要】「人生100年時代をいきいき暮らそう」・「ガンに関する本」の常設展示、令和５年度に設置した「起業」・「相続」コーナー―、令和6年度に設置した子育て世帯向けに「パパ・ママ」コーナーについて、それぞれ継続して実施することにより、暮らしに身近な情報を提供していく。 【取組結果】様々なコーナーの設置により、これまで以上に利用者が自ら必要な情報にたどりつける環境となった。 【令和8年度(2026年度)取組目標】 区役所等のパンフレットを更に活用して、新しい情報を来館者に提供していく。
		達成度	B	
基本方針２　子どもの読書環境の充実と読書活動の支援				
◆取組の方向性◆　⑴　あらゆる機会・場所で子どもが読書に親しむ環境をつくる				
⑭親子で利用できる図書館や居場所としての図書館の研究				
33	東札幌図書館	**■乳幼児・保護者向け行事の実施**	乳幼児が図書館を利用するきっかけとなる機会や親子で絵本に親しむ場を提供するため、子どもの発達段階に応じたおはなし会やワークショップ等の行事を実施します。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 【取組概要】乳幼児の本への関心を高めるため、毎月第2・４土曜日にボランティアによるお話会を開催し、毎回親子が参加してくれた。 【取組結果】お話し会を目指して来館する親子も増えてきた。 【令和8年度(2026年度)取組目標】 継続して月に2回の読み聞かせ会を開催する。
		達成度	B	
◆取組の方向性◆　⑵　市民が子どもの読書活動推進の意識を共有する				
⑯子どもが読書に関心を持てる働きかけ重点				
40	東札幌図書館	**■子ども向け行事の実施**	おはなし会や工作会、司書体験等などを開催し、読書への興味関心を高めます。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 【取組概要】「図書館クイズ」・工作会・しおりをつくろう・本に関連したビンゴクイズ「ほんでビンゴ」を行い、子どもの読書への関心を高めた。 【取組結果】各取組とも多くの子ども、親子が参加してくれ、取組に参加した親子がリピーターになってくれた。 【令和8年度(2026年度)取組目標】 継続して工作会等の取組を実施する予定。子どもに読書への動機付けを充分できるよう更に効果的な取組を考えていく。
		達成度	A	
41	東札幌図書館	**■乳幼児向け図書の展示やブックリストの充実**	乳幼児期の読書のきっかけづくりとして、また、読書への関心が高まるように、乳幼児が興味を持つ対象や季節の行事などをテーマとした展示を行うほか、年齢別・テーマ別ブックリストの配布を行います。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 【取組概要】12月のクリスマス時期に実施した「お楽しみ袋」の貸出では、「絵本」の区分を設けて乳幼児が読書に関心を持つようにした。 【取組結果】30名の乳幼児に職員が選んだ絵本を貸出し、喜ばれた。 【令和8年度(2026年度)取組目標】 今年度も継続して、季節に応じたイベントを行い、読書への関心を高めていく。
		達成度	A	

基本方針３　全ての市民の学びと情報の拠点としての環境整備

◆取組の方向性◆　⑴　全ての市民の課題解決を支援する

㉒市民の身近な課題解決の支援

55	東札幌図書館	■身近な課題解決の支援	図書館では、働く世代の知的好奇心を刺激するような選書や図書展示を通じて、豊かな社会生活を営むための暮らしや仕事に役立つ資料・情報を提供するなど、市民の抱える様々な個別課題に寄り添い、人と人がつながり合うことを支え、身近な課題解決を支援していきます。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 【取組概要】 （若者の居場所づくり事業） 札幌市若者活動センター（Youth+ポプラ）と連携し、地域の若者が気軽に図書館で本を読みながら過ごせる場所となるように集会室を使って「Youtポプラ+ライブラリー」を開設した。 【取組結果】 （若者の居場所づくり事業） 「Youth+ライブラリー」を６月から偶数月の第4日曜に定例開催した。 【令和8年度(2026年度)取組目標】 （若者の居場所づくり事業） 若者が参加しやすいように「Youth+ライブラリー」の実施について、図書館で開催するメリットを出していく。
		達成度	B	

㉓レファレンス機能の更なる充実

58	東札幌図書館	■レファレンスサービスの充実と利用促進	レファレンスサービス充実に努めます。併せて、情報活用に関する個別のミニセミナー開催についても検討します。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 【取組概要】レファレンスサービスの重要性を認識し、レファレンス対応の充実に努めた。 【取組結果】できる限り丁寧なレファレンスサービスを実施した。 【令和8年度(2026年度)取組目標】 継続して、できる限り丁寧なレファレンスサービスを行っていく。
		達成度	B	

基本方針４　持続可能な図書館サービスを見据えた図書館運営

◆取組の方向性◆　⑴　将来にわたって持続可能な図書館とするための取組を進める

㉗図書館サービスに関する市民との協働の検討

67	東札幌図書館	■図書館広報の充実	地域住民の施設活用に関するニーズの調査・研究	【令和7年度(2025年度)取組結果】 【取組概要】令和６年度から地域の高齢者福祉関係団体と協議を行い、連携をして図書館集会室を活用した様々な活動を福祉関係団体主催で行ってきた。 【取組結果】福祉団体主催の事業について、9月のアルツハイマー月間に当館も参加し、企画提案事業としてレモンを題材とした「ブックトーク」を実施した。 【令和8年度(2026年度)取組目標】 地域の高齢者福祉関係団体との連携を強め、集会室使用目的の範囲内で更に地域高齢者のニーズにあった施設活用を進めていく。
		達成度	A	

㉙図書館の意義の周知・浸透

72	東札幌図書館	■図書館広報の充実	図書館の現状、方針、利用手続きなどを効果的に宣伝して利用促進を図るため、現状の広報方法にとどまらず、図書館全体としてSNS（ソーシャルネットワークサービス）、動画等の活用なども含め、広報活動を充実させます。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 【取組概要】図書館だよりを毎月発行し、利用案内を周知するとともに、札幌市公式ホームページを活用し、広報を実施した。 【取組結果】広報活動により、ふだん図書館を利用しない人が行事に参加する成果があった。 【令和8年度(2026年度)取組目標】 引き続き図書館の活動を多くの地域の人に知ってもらえるよう、広報活用を行っていく。
		達成度	B	

※【新規】は、前の計画（～令和3年度、「図書館ビジョン」・「子どもの読書活動推進計画」）になかった取組項目

※達成度について
- S　年度当初の目標を大きく上回る成果を得た。
- A　年度当初の目標どおりにできた。
- B　年度当初の目標と比較して概ね出来た。
- C　年度当初の目標と比較してあまり出来なかった。
- D　年度当初の目標と比較してまったく出来なかった。
- ー　事業終了等

さっぽろ読書・図書館プラン2022の取組項目の進捗状況（令和7年度（2025年度））

＜西岡図書館＞

	No.	担当	具体的事業	具体的な取組内容	令和7年度（2025年度）の取組結果（成果） 令和8年度（2026年度）の取組目標
基本方針１　市民の読書環境の充実と情報活用の支援					
◆取組の方向性◆　(1)　市民の誰もが文字・活字文化に親しむ基盤の整備や読書を楽しむ機会の充実を図る					
②市民の誰もが読書を楽しめる環境の充実					
	4	西岡図書館	**■テーマ別の図書展示の充実**	時事的な話題や季節の行事、社会の動きなどを考慮しながら、幅広い分野にわたるテーマを設定し、関連する図書の展示や情報提供、ブックリストの配布を行うことにより、本棚の本を眺めるだけでは得られない新たな本との出会いの場を提供していきます。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 ○例年行っている企画に加え、季節や時事に応じた企画、地域の関係機関との連携企画、作家の追悼展など計24回の企画展示を開催した。 ＜主な企画展示＞ ○ウォーキングをテーマに、近接する札幌大学の学生が作成した資料や豊平区健康・子ども課で作成したパネル、健康づくりに係る当館所蔵資料を展示した。また、博物館活動センターの学芸員による講演と同センターで所蔵する化石等の実物サンプルを、古生物に係る当館の所蔵資料と併せて展示するなど、地域の関係機関と連携を積極的に進めた。 ○郷土資料コーナーの一画に、豊平地域の歴史や自然に係る資料を集めた常設展示を新設した。 ○来館者参加型の企画として、「心に残った言葉」を募集し、関連資料と共に展示した。 【令和8年度(2026年度)取組目標】 ○引き続き、近隣施設等との連携を強め、展示内容の多様化を図る。 ○例年好評である来館者参加型での展示を行う。
			達成度	S	
基本方針２　子どもの読書環境の充実と読書活動の支援					
◆取組の方向性◆　(1)　あらゆる機会・場所で子どもが読書に親しむ環境をつくる					
⑭親子で利用できる図書館や居場所としての図書館の研究					
	33	西岡図書館	**■乳幼児・保護者向け行事の実施**	乳幼児が図書館を利用するきっかけとなる機会や親子で絵本に親しむ場を提供するため、子どもの発達段階に応じたおはなし会やワークショップ等の行事を実施します。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 ○読み聞かせのボランティア団体による読み聞かせ「たのしいおはなしの会」を毎月２回開催した（21回開催、計217名参加）。また、こどもの読書週間とクリスマスにそれぞれ特別バージョンの読み聞かせ会を開催した（計55名参加）。 ○併設の児童会館における子育てサロンの開催時に、会場内にて貸出券の登録を案内し、希望者には時間内に貸出券の新規作成と合わせてお子さんの年齢に応じたおすすめ本絵本パック（2冊）を用意、サロン終了時に貸出を行った。また、図書館や本を身近に感じてもらうことを目的に、司書がわらべ唄や手遊びなどを交えて読み聞かせも行った（「としょかんデビュー@子育てサロン」、３回開催、計53名参加）。 【令和8年度(2026年度)取組目標】 ○引き続き、毎月２回の読み聞かせ会と年２回の「たのしいおはなしの会スペシャル」を開催する。 ○引き続き、児童会館と連携し、「としょかんデビュー@子育てサロン」を開催する。
			達成度	A	
◆取組の方向性◆　(2)　市民が子どもの読書活動推進の意識を共有する					
⑯子どもが読書に関心を持てる働きかけ重点					
	40	西岡図書館	**■子ども向け行事の実施**	お話し会や工作会、司書体験等などを開催し、読書への興味関心を高めます。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 ○４月、併設の児童会館を利用する新１年生を対象に、図書館の使い方やマナーを伝える「図書館ふしぎはっけん」を開催（25名参加）。 ○青少年科学館の協力により夏休みに親子で体験できる「星の観察会」を西岡児童会館と共同で開催した（48名参加）。 ○正月企画として、司書のおすすめ本の入った子ども用「福袋」を45袋用意。くじ引き形式にして楽しんでもらいつつ貸出を行った（大人用も同数で実施）。 ○総合的な学習の時間における職業体験として、近隣中学校の生徒５名を受け入れた。 ○児童会館利用児童を対象に、当館館長を講師に、ヨムくんの人形を作る工作会を開催した（23名参加）。 【令和8年度(2026年度)取組目標】 ○前年度と同様、「図書館ふしぎはっけん」、「星の観察会」、「中学生の職業体験の受入」、「こども用本の福袋の企画」を行う。
			達成度	S	
	41	西岡図書館	**■乳幼児向け図書の展示やブックリストの充実**	乳幼児期の読書のきっかけづくりとして、また、読書への関心が高まるように、乳幼児が興味を持つ対象や季節の行事などをテーマとした展示を行うほか、年齢別・テーマ別ブックリストの配布を行います。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 ○「としょかんデビュー@子育てサロン」の際に行ったアンケートの回答を参考に、昨年度設置した乳幼児向けのブックガイド（絵本navi）及び子育てのヒントとなる資料のコーナー（子育てnavi）について、保護者が認知しやすいよう、看板や標示を設置した。 ○子どもが自分で本を探す手がかりとなる資料（パスファインダー）を作成、掲示した。 【令和8年度(2026年度)取組目標】 ○引き続き、子育てサロンでのアンケートの回答等を参考に、各コーナーの改善を図っていく。 ○今年度作成した子ども向けパスファインダーについて、子どもたちの活用状況に基づき充実を図る。
			達成度	A	
基本方針３　全ての市民の学びと情報の拠点としての環境整備					
◆取組の方向性◆　(1)　全ての市民の課題解決を支援する					
㉓レファレンス機能の更なる充実					
	58	西岡図書館	**■レファレンスサービスの充実と利用促進**	レファレンスサービス充実に努めるます。併せて、情報活用に関する個別のミニセミナー開催についても検討します。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 ○利用者の要望に沿ったレファレンスサービスとなるよう、丁寧な聴き取りに基づく対応を行うよう心掛けた。 ○郷土資料コーナーに豊平地域に関する常設展示を新設するとともに、昨今市民の生活に深く関連する時事の事柄として、ヒグマに関する資料展示を実施した。 【令和8年度(2026年度)取組目標】 ○レファレンスサービス能力の向上に向け、対応事例に係る職員間での情報交換の工夫について検討し、実施していく。
			達成度	B	

基本方針４　持続可能な図書館サービスを見据えた図書館運営

◆取組の方向性◆　⑴　将来にわたって持続可能な図書館とするための取組を進める

㉙図書館の意義の周知・浸透

72	西岡図書館	**■図書館広報の充実**	図書館の現状、方針、利用手続きなどを効果的に宣伝して利用促進を図るため、現状の広報方法にとどまらず、図書館全体としてSNS（ソーシャルネットワークサービス）、動画等の活用なども含め、広報活動を充実させます。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 〇館報「にしおか図書館だより」を始め、本市公式ホームページ、イベント冊子、地デジ文字放送による広報活動を定期的に行った。 〇札幌市博物館活動センターと連携して行事・展示を実施する中で、HPへの相互の情報掲載やリンクを張るなどの取組を試行的に実施した。 【令和8年度(2026年度)取組目標】 〇引き続き、複数の手立てによる広報を継続するとともに、近隣施設と連携した情報発信に取り組む。
		達成度	A	

※【新規】は、前の計画（～令和3年度、「図書館ビジョン」・「子どもの読書活動推進計画」）になかった取組項目

※達成度について
- **S**　年度当初の目標を大きく上回る成果を得た。
- **A**　年度当初の目標どおりにできた。
- **B**　年度当初の目標と比較して概ね出来た。
- **C**　年度当初の目標と比較してあまり出来なかった。
- **D**　年度当初の目標と比較してまったく出来なかった。
- **ー**　事業終了等

さっぽろ読書・図書館プラン2022の取組項目の進捗状況（令和7年度（2025年度））

＜澄川図書館＞

	No.	担当	具体的事業	具体的な取組内容	令和7年度（2025年度）の取組結果（成果） 令和8年度（2026年度）の取組目標
基本方針１　市民の読書環境の充実と情報活用の支援					
◆取組の方向性◆　⑴　市民の誰もが文字・活字文化に親しむ基盤の整備や読書を楽しむ機会の充実を図る					
②市民の誰もが読書を楽しめる環境の充実					
	4	澄川図書館	**■テーマ別の図書展示の充実**	時事的な話題や季節の行事、社会の動きなどを考慮しながら、幅広い分野にわたるテーマを設定し、関連する図書の展示や情報提供、ブックリストの配布を行うことにより、本棚の本を眺めるだけでは得られない新たな本との出会いの場を提供していきます。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 **〇展示** 【取組概要】 ①季節行事である「ハロウィン」「クリスマス」、YOSAKOIソーラン祭りの実施に合わせた「まつり」、南区の郷土資料に関する「めざせ！南区博士」など、計18回実施。 ②年末の貸出延長期間に合わせて、長編小説を選書した「ちょうへんにちょうせん！」を実施。 【取組結果】 ①多くの利用者の目に留まるよう、展示周辺にはテーマに沿った装飾を施した。また、幼児・児童向けは児童書側、一般向けは一般書側、全年齢向けはカウンター前など、対象年齢に合わせた展示場所で実施したためか、より多くの貸出に繋がった。 ②展示看板に漫画「税金で買った本」のイラストを使用（出版社許可済み）。展示の前で足を止める利用者が多く、多くの貸出に繋がった。 **〇その他** 【取組概要】 読書週間に合わせて「本のHAPPYBAG」を実施。テーマを記載した袋に2冊入れ、中身が分からない状態で貸出を行った。 【取組結果】 93袋(186冊）が貸出となった。袋に記載されているテーマを見ながら、家族や友人同士で楽しそうに袋を選んでいる様子が見られた。 【令和8年度(2026年度)取組目標】 〇「わくわく」「きらきら」などオノマトペをテーマとした展示を実施予定。幅広い内容の選書を行うことで、言葉の響きやリズムを楽しむきっかけとすることが狙い。 〇本の福袋企画や、年末の貸出延長期間に合わせた展示を実施予定。
			達成度	S	
基本方針２　子どもの読書環境の充実と読書活動の支援					
◆取組の方向性◆　⑴　あらゆる機会・場所で子どもが読書に親しむ環境をつくる					
⑭親子で利用できる図書館や居場所としての図書館の研究					
	33	澄川図書館	**■乳幼児・保護者向け行事の実施**	乳幼児が図書館を利用するきっかけとなる機会や親子で絵本に親しむ場を提供するため、子どもの発達段階に応じたおはなし会やワークショップ等の行事を実施します。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 **〇おはなしの会** 【取組概要】 ボランティア団体による月3回計23回の「おはなしの会」を実施。 【取組結果】 参加者は160名。前年比で約80名減少したが、実施回数の減少に伴うものと思われる。親子で絵本や紙芝居を楽しむ空間を提供することができた。 **〇ぬいぐるみおとまりかい** 【取組概要】 参加者のぬいぐるみを1日預かり、図書館におとまりさせた。1日目は記念撮影及び絵本の読み聞かせ、2日目はぬいぐるみが選んだ本の紹介とぬいぐるみの写真を貼ったアルバムをプレゼントした。 【取組結果】 参加者は6名(参加上限数)。2日目にぬいぐるみが選んだ本2冊を紹介したところ、参加者全員がその本を借りていってくれた。イベント後のアンケート結果でも全員から高評価を得られ、楽しかったのでまた参加したいとの声も多かった。 **〇その他** 【取組概要】 企画提案型事業「ヨムくんをすくえ！」を実施。館内に設置した謎を解いてクロスワードを埋めるか、すべてのスタンプを集めることが出来たら記念品を渡すという企画。図書館の利用方法に関する謎、南区に関する謎及び乳幼児でも楽しめるスタンプラリーのコースを用意した。その他、「読書ノートをデコろう！」「ちぎりえ・ぬりえ」「オリジナルペン立てづくり」などの工作コーナーや、図書館キャラクターのヨムくんと写真撮影ができる時間も設けた。 【取組結果】 当日の来館者数は508名(同曜日の平均は約320名)。乳幼児は保護者と一緒にスタンプラリーを楽しむ様子が見られ、企画中に児童書・絵本コーナーをまわることで、特定のコーナーのみ利用している参加者にとっては、普段と違う本に触れるきっかけになったと思う。 【令和8年度(2026年度)取組目標】 〇読み聞かせボランティア団体(3団体)と連携し、月3回の「おはなしの会」を実施予定。 〇乳幼児が保護者と一緒に楽しめる「ぬいぐるみおとまりかい」や企画提案型事業を実施予定。
			達成度	S	

◆取組の方向性◆　⑵　市民が子どもの読書活動推進の意識を共有する

⑯子どもが読書に関心を持てる働きかけ重点

40	澄川図書館	■子ども向け行事の実施	おはなし会や工作会、司書体験等などを開催し、読書への興味関心を高めます。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 〇おはなしの会 【取組概要】 ①ボランティア団体による月3回計23回の「おはなしの会」を実施。【再掲】 ②おはなしの会「プーの森」による「語りで聞く小学生のためのおはなし会」を実施。 【取組結果】 ①再掲のため省略。 ②参加者は5名と少数であったが、ストーリーテリングの性質上、一人一人がじっくり没入することができたと感じた。 〇ぬいぐるみおとまりかい 【取組概要】 参加者のぬいぐるみを1日預かり、図書館におとまりさせた。1日目は記念撮影及び絵本の読み聞かせ、2日目はぬいぐるみが選んだ本の紹介とぬいぐるみの写真を貼ったアルバムをプレゼントした。【再掲】 【取組結果】 再掲のため省略。 〇その他 【取組概要】 企画提案型事業「ヨムくんをすくえ！」を実施。館内に設置した謎を解いてクロスワードを埋めるか、すべてのスタンプを集めることが出来たら記念品を渡すという企画。図書館の利用方法に関する謎、南区に関する謎及び乳幼児でも楽しめるスタンプラリーのコースを用意した。その他、「読書ノートをデコろう！」「ちぎりえ・ぬりえ」「オリジナルペン立てづくり」などの工作コーナーや、図書館キャラクターのヨムくんと写真撮影ができる時間も設けた。【再掲】 【取組結果】 当日の来館者数は508名(同曜日の平均は約320名)。メイン企画「ヨムくんをすくえ！」では、友人や保護者と一緒に全てのコースに挑戦する児童が多かった。また、南区の謎コースに参加した児童の保護者からは、地域のことを知ることができる良い企画であるとの感想をいただいた。「オリジナルペン立てづくり」では、用意していた30個分が午前中のうちになくなるほど好評であった。 【令和8年度(2026年度)取組目標】 〇読み聞かせボランティア団体(3団体)と連携し、月3回の「おはなしの会」を実施予定。 〇おはなしの会「プーの森」による「語りで聞く小学生のためのおはなし会」を実施予定。 〇児童が楽しめる「ぬいぐるみおとまりかい」や企画提案型事業を実施予定。
		達成度	S	
41	澄川図書館	■乳幼児向け図書の展示やブックリストの充実	乳幼児期の読書のきっかけづくりとして、また、読書への関心が高まるように、乳幼児が興味を持つ対象や季節の行事などをテーマとした展示を行うほか、年齢別・テーマ別ブックリストの配布を行います。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 【取組概要】 「ハロウィン」「クリスマス」「馬(令和8年度の干支)」などの展示を実施。 【取組結果】 展示テーマに沿った装飾を施すことで、その行事らしい色合いや代表的なものについて知るきっかけになったと思う。 【令和8年度(2026年度)取組目標】 〇季節の行事に関する展示を継続する。
		達成度	A	

基本方針３　全ての市民の学びと情報の拠点としての環境整備

◆取組の方向性◆　⑴　全ての市民の課題解決を支援する

㉓レファレンス機能の更なる充実

58	澄川図書館	■レファレンスサービスの充実と利用促進	レファレンスサービス充実に努めます。併せて、情報活用に関する個別のミニセミナー開催についても検討します。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 【取組概要】 ①8月の野菜摂取強化月間に合わせて南区健康・子ども課と連携し、パネル展示「もっと野菜を食べよう！」を実施。 ②7月にデジタル推進課及びソフトバンク株式会社と連携し、高齢者向けのスマホ教室を実施。 ③9月の自殺予防週間に合わせて精神保健福祉センターと連携し、展示「こころ」を実施。 【取組結果】 ①パネルを使った大掛かりな展示や、レシピが掲載されたリーフレットの配布は利用者から好評を得た。また、併せて展示した野菜のレシピ本や食育関連の本など、多くの貸出に繋がった。 ②参加者は14名(参加上限15名)。高齢者向けということもあり、申し込み後のキャンセルや当日欠席者が発生したものの、利用者の関心度の高さがうかがえた。 ③こころの健康や感情に関する本など多くの貸出に繋がり、また、当事者向けのチラシやリーフレットを配布する機会を設けることができた。 【令和8年度(2026年度)取組目標】 〇食育に関するパネル展示(南区健康・子ども課と連携)、高齢者向けスマホ教室(ソフトバンク株式会社と連携)を実施予定。 〇新たに障害福祉課と連携し、障害者コミュニケーションに関するパネル展示を実施予定。
		達成度	S	

基本方針４　持続可能な図書館サービスを見据えた図書館運営

◆取組の方向性◆　⑴　将来にわたって持続可能な図書館とするための取組を進める

㉙図書館の意義の周知・浸透

72	澄川図書館	■図書館広報の充実	図書館の現状、方針、利用手続きなどを効果的に宣伝して利用促進を図るため、現状の広報方法にとどまらず、図書館全体としてSNS（ソーシャルネットワークサービス）、動画等の活用なども含め、広報活動を充実させます。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 【取組概要】 ①札幌市図書館ホームページをはじめ、「澄川図書館だより」「広報さっぽろ南区版」などの広報紙を活用し、幅広い広報活動を行った。 ②企画提案型事業の開催にあたり、近隣の小学校と幼稚園・保育園等計10ヵ所を訪問し、チラシの配布と行事説明を行った。 【取組結果】 企画提案型事業のイベント当日は508名が来館した(同曜日の平均は約320名)。 【令和8年度(2026年度)取組目標】 〇今年度も同様の広報活動を行う予定。
		達成度	A	

※【新規】は、前の計画（～令和3年度、「図書館ビジョン」・「子どもの読書活動推進計画」）になかった取組項目

※達成度について

S　年度当初の目標を大きく上回る成果を得た。
A　年度当初の目標どおりにできた。
B　年度当初の目標と比較して概ね出来た。
C　年度当初の目標と比較してあまり出来なかった。
D　年度当初の目標と比較してまったく出来なかった。
－　事業終了等

さっぽろ読書・図書館プラン2022の取組項目の進捗状況（令和7年度（2025年度））

＜元町図書館＞

	No.	担当	具体的事業	具体的な取組内容	令和7年度（2025年度）の取組結果（成果） 令和8年度（2026年度）の取組目標

基本方針１　市民の読書環境の充実と情報活用の支援

◆取組の方向性◆　⑴　市民の誰もが文字・活字文化に親しむ基盤の整備や読書を楽しむ機会の充実を図る

②市民の誰もが読書を楽しめる環境の充実

No.	担当	具体的事業	具体的な取組内容	令和7年度（2025年度）の取組結果（成果） 令和8年度（2026年度）の取組目標
4	元町図書館	■テーマ別の図書展示の充実	時事的な話題や季節の行事、社会の動きなどを考慮しながら、幅広い分野にわたるテーマを設定し、関連する図書の展示や情報提供、ブックリストの配布を行うことにより、本棚の本を眺めるだけでは得られない新たな本との出会いの場を提供していきます。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 ○「新学期スタートダッシュ！」「新しいこと始めよう！」「発酵食品で健康に」「いい習慣をとりいれる」などの展示を実施。幅広いジャンルからセレクトできる展示を意識した。何度も展示本の補充が必要なほど好評な展示も多かった。 ○「おいしさが彩る物語」の展示の際にブックリストを配布し、貸出中の展示本にも興味を持ってもらえるように努めた。 ○庁内連携事業として、「災害に備える」「LGBTってなんだろう」など、延べ１１の部署（１３項目）と連携し、テーマで図書展示を実施するとともに、連携先が用意した啓発パンフレット類を配布し、PRに努めた。 ○AIの画像生成技術を活用し、ユニークで目をひく展示看板の作成に努めた。 ○竹下文子氏の追悼展示を行い、多くの大人が懐かしみ、借りていく姿が見受けられた。 【令和8年度(2026年度)取組目標】 ○読む楽しみ、身近な困りごとの解決、心身の健康についてなど、図書館の資料を利用する目的は様々にある。展示を通じて少しでも多くの方に魅力的な本、課題解決に役立つ本を届けられるよう、テーマ設定や看板作成に引き続き工夫を凝らしていく。
		達成度	A	

基本方針２　子どもの読書環境の充実と読書活動の支援

◆取組の方向性◆　⑴　あらゆる機会・場所で子どもが読書に親しむ環境をつくる

⑭親子で利用できる図書館や居場所としての図書館の研究

No.	担当	具体的事業	具体的な取組内容	令和7年度（2025年度）の取組結果（成果） 令和8年度（2026年度）の取組目標
33	元町図書館	■乳幼児・保護者向け行事の実施	乳幼児が図書館を利用するきっかけとなる機会や親子で絵本に親しむ場を提供するため、子どもの発達段階に応じたおはなし会やワークショップ等の行事を実施します。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 ○コロナ禍以降閉鎖していた１階図書室内にあるお話室を解放し、親子での読み聞かせやボランティアグループのおはなし会でも活用できるようにした。結果、双方から好評で、乳幼児への読書環境推進に寄与することができた。 ○おはなしの花だん行事で、「あなたの好きな絵本教えて！」という、お勧めの絵本をポップに書いてもらう行事を実施した。親子で楽しく参加する姿が見受けられ、絵本に親しんでもらう契機づくりができた。 【令和8年度(2026年度)取組目標】 ○ボランティアグループによるおはなし会は、毎月定例開催となっており、夏冬には内容を充実させたスペシャル回が実施される。特にスペシャル回の認知度を高めるべく、グループと連携して更なるPRに努める。具体的にはおはなし会の2週間程度前から対象の利用者に声掛けするなどして、参加者の増加を目指す。 ○継続して親子参加型を意識した行事を計画、実施していく。
		達成度	A	

⑯子どもが読書に関心を持てる働きかけ重点

No.	担当	具体的事業	具体的な取組内容	令和7年度（2025年度）の取組結果（成果） 令和8年度（2026年度）の取組目標
40	元町図書館	■子ども向け行事の実施	おはなし会や工作会、司書体験等などを開催し、読書への興味関心を高めます。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 ○「1日司書体験」、「あなたの好きな絵本教えて！」、「本のおたのしみ袋」など、行事を通して図書館に親しんでもらい、読書体験へつなげる働きかけができた。 ○「ぬいぐるみおとまり会」を開催し、非常に好評であった。アルバムの作成作業がスムーズに進行できるよう工夫し、隔年程度の頻度で続けていきたい。 ○「本のおたのしみ袋」では、『ワクワクドキドキした』、『自分では選ばない本と出会えた』、『何度も繰り返して読んだ』などの声が聞かれ、今後も継続して行ってほしいといった要望が多く、読書への関心を高めることができた。 【令和8年度(2026年度)取組目標】 ○定例行事や人気のある行事についても、アンケートや参加者の意見を取り入れて改良していくことで、読書への関心を高められるように努める。
		達成度	A	
41	元町図書館	■乳幼児向け図書の展示やブックリストの充実	乳幼児期の読書のきっかけづくりとして、また、読書への関心が高まるように、乳幼児が興味を持つ対象や季節の行事などをテーマとした展示を行うほか、年齢別・テーマ別ブックリストの配布を行います。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 ○初夏には外遊びをイメージした「自然と遊ぼう！」、秋には食べものの絵本を集めた「おいしいおはなしめしあがれ」などの季節を取り入れた展示や「数の絵本」、「家族っていいね」などの展示を実施。様々な角度から魅力的な本が届けられるよう工夫した。 【令和8年度(2026年度)取組目標】 ○幼児向けの絵本は相対的に数が少ないため独立したテーマ展示は難しいが、幼児向け絵本も含めて展示できるテーマを企画検討する。 ○展示に合わせて、乳幼児の保護者が本を選ぶ際に参考になるようなミニブックリストを作成する。
		達成度	A	

◆取組の方向性◆　⑶　発達段階ごとに効果的な読書支援に取り組む

⑱学齢期に読書に親しめる環境の充実

No.	担当	具体的事業	具体的な取組内容	令和7年度（2025年度）の取組結果（成果） 令和8年度（2026年度）の取組目標
46	元町図書館	■読書に親しむ機会の充実	読書離れが進む傾向にある中高生が関心を持つような書架の工夫や、関連展示・広報スペースなどを活用して情報発信を行うことで、子どもの読書意欲の向上を図る機会を促進します。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 ○3年前に開設した中高生向けコーナー、「ティーンズセレクション」は好評で、大人の方からも反応がよい。ティーンズ向けのアンケートも一定数回収できており、選書業務に活用している。 ○2階ロビーには、ティーンズセレクションのPRコーナーがあり、年に2度更新して中高生向けにおすすめ本の紹介を行った。このPRコーナーは図書室を利用せずに勉強のみの中高生利用者の目に留まりやすい場所にあり、引き続き活用して、図書室に足を運んでもらえるような工夫をすると共に、書架では中高生向けの展示も継続して検討していく。 【令和8年度(2026年度)取組目標】 ○アンケートを活かしたティーンズ向けの展示を継続して企画する。 ○コーナー設立当初に作成した掲示物の見直しを図る。 ○1階ティーンズセレクションコーナーと2階フロアにある関連スペースとリンクさせたPRを強化する。
		達成度	A	

基本方針３　全ての市民の学びと情報の拠点としての環境整備

◆取組の方向性◆　⑴　全ての市民の課題解決を支援する

㉓レファレンス機能の更なる充実

58	元町図書館	■レファレンスサービスの充実と利用促進	レファレンスサービス充実に努めます。併せて、情報活用に関する個別のミニセミナー開催についても検討します。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 〇カウンターにおいては、常時レファレンス実績を記録して、利用者サービスの向上に努めた。 〇読む楽しみにつなげる図書展示だけではなく、困りごとに役立つ資料を多くセレクトし、課題解決型の性質を強く持たせた「農業支援ウィーク特別展示」なども実施した。 【令和8年度(2026年度)取組目標】 〇図書館だよりなども活用し、レファレンスサービスのPRに取り組む。 〇自館で蓄積しているレファレンス事例の情報共有を進め、事例蓄積も積極的に行うように働きかける。 〇パスファインダーをより知ってもらうため、その説明と誘導を目的とした掲示を行う。
		達成度	B	

基本方針４　持続可能な図書館サービスを見据えた図書館運営

◆取組の方向性◆　⑴　将来にわたって持続可能な図書館とするための取組を進める

㉙図書館の意義の周知・浸透

72	元町図書館	■図書館広報の充実	図書館の現状、方針、利用手続きなどを効果的に宣伝して利用促進を図るため、現状の広報方法にとどまらず、図書館全体としてSNS（ソーシャルネットワークサービス）、動画等の活用なども含め、広報活動を充実させます。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 〇農産物の直売、東区特産玉ねぎの来歴展示、関連図書展示などを行った「農業支援ウィーク」では、広報課のSNSを活用してPRに努めた。 〇「広報さっぽろ」に掲載された、元町図書館でも活躍している「おもちゃクリニック」の記事を目立つ形にして館内に掲示し、定例行事のPRを強化した。 〇館内検索機（OPAC）の使い方について、ビジュアル的に見やすい解説資料を作成して掲示することで、スムーズな利用へとつながった。 【令和8年度(2026年度)取組目標】 〇必要に応じて、行事や展示についてSNSを活用したPRを検討する。 〇図書館の正面玄関横にあるショーウインドウ内のリニューアルを検討し、行事や展示などの広報強化を模索する。
		達成度	A	

※【新規】は、前の計画（～令和3年度、「図書館ビジョン」・「子どもの読書活動推進計画」）になかった取組項目

※達成度について
- S　年度当初の目標を大きく上回る成果を得た。
- A　年度当初の目標どおりにできた。
- B　年度当初の目標と比較して概ね出来た。
- C　年度当初の目標と比較してあまり出来なかった。
- D　年度当初の目標と比較してまったく出来なかった。
- ー　事業終了等

さっぽろ読書・図書館プラン2022の取組項目の進捗状況（令和7年度（2025年度））

＜厚別図書館＞

	No.	担当	具体的事業	具体的な取組内容	令和7年度（2025年度）の取組結果（成果） 令和8年度（2026年度）の取組目標
基本方針１　市民の読書環境の充実と情報活用の支援					
◆取組の方向性◆　⑴　市民の誰もが文字・活字文化に親しむ基盤の整備や読書を楽しむ機会の充実を図る					
②市民の誰もが読書を楽しめる環境の充実					
	4	厚別図書館	**■テーマ別の図書展示の充実**	時事的な話題や季節の行事、社会の動きなどを考慮しながら、幅広い分野にわたるテーマを設定し、関連する図書の展示や情報提供、ブックリストの配布を行うことにより、本棚の本を眺めるだけでは得られない新たな本との出会いの場を提供していきます。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 〇季節に合った展示の他、他部署と連携した展示を行ったところ幅広い年齢層の利用者が立ち止まり、図書を手にする姿が見られた。 〇連携部署としては保）障害福祉課「障がい者コミュニケーション促進事業PR」、厚）健康・子ども課「食育月間」・「野菜摂取強化月間・食生活改善普及運動」、保）精神保健福祉センター「自殺予防週間」、厚）保健福祉課「認知症展示」と多岐にわたっている。 【令和8年度(2026年度)取組目標】 〇今後も他部署と連携を行い幅広い分野の図書を手に取ってもらえるよう展示、啓発品の配布を行う。
			達成度	A	
基本方針２　子どもの読書環境の充実と読書活動の支援					
◆取組の方向性◆　⑴　あらゆる機会・場所で子どもが読書に親しむ環境をつくる					
⑭親子で利用できる図書館や居場所としての図書館の研究					
	33	厚別図書館	**■乳幼児・保護者向け行事の実施**	乳幼児が図書館を利用するきっかけとなる機会や親子で絵本に親しむ場を提供するため、子どもの発達段階に応じたおはなし会やワークショップ等の行事を実施します。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 〇読み聞かせボランティア「てぶくろ」によるおはなし会を行った。第1～第4土曜日14：00～紙芝居や絵本の読み聞かせを行う。小上がりになっており、おはなし会に来る年齢によって内容を変更するので、乳幼児からでも楽しめる。年間44回行い、225人の利用者が参加した。 〇「おたのしみ袋」を夏と冬に実施した。福袋のように中身がわからない状態で貸し出しを行い、新たな本との出会いを作る。好評で、用意した袋は数日のうちにすべて貸出された。 【令和8年度(2026年度)取組目標】 〇親子連れの利用者に対し、カウンターでチラシを配布し、おはなし会や子ども向けイベントへの興味喚起を促す。 〇引き続き、「おたのしみ袋」を実施する。
			達成度	A	
◆取組の方向性◆　⑵　市民が子どもの読書活動推進の意識を共有する					
⑯子どもが読書に関心を持てる働きかけ重点					
	40	厚別図書館	**■子ども向け行事の実施**	おはなし会や工作会、司書体験等などを開催し、読書への興味関心を高めます。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 〇厚別区民センター合同イベント「厚別区民センター・厚別図書館であそんじゃおう！～ヨムくんからクリスマス会のしょうたいじょう～」を令和7年12月6日（土曜日）厚別区民センター２階区民ホールにて行った。読み聞かせボランティア「てぶくろ」によるおはなし会や工作会、札幌市図書館キャラクターの「ヨムくん」の着ぐるみも参加し、撮影会も行った。事前に地域新聞の「ふりっぱー」や「まんまる新聞」でも広報を行った。事前申込制とし、子ども26名大人17名が参加した。 〇「みんなで作ろう春夏秋冬」を一年を通して行った。カウンターで四季にあわせた形のカードを配布し、子どもたちにカードに絵を描いてもらい、集まったものを厚別図書館１階お話室の装飾として飾った。 【令和8年度(2026年度)取組目標】 〇厚別区民センター合同イベントのクリスマス会を令和8年度も行い、クリスマスイベントとして定着を図る。 〇秋におはなし会の実施を検討する。 〇「みんなで作ろう春夏秋冬」を令和8年度も行い、絵が掲示される厚別図書館１階おはなし室をより身近に感じてもらう。
			達成度	A	
	41	厚別図書館	**■乳幼児向け図書の展示やブックリストの充実**	乳幼児期の読書のきっかけづくりとして、また、読書への関心が高まるように、乳幼児が興味を持つ対象や季節の行事などをテーマとした展示を行うほか、年齢別・テーマ別ブックリストの配布を行います。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 〇子ども、子育て世帯向けの情報を発信している「なんでもけいじばん」にておはなし会で読まれた絵本や紙芝居の「おはなし会リスト」を掲示した。 【令和8年度(2026年度)取組目標】 〇「おはなし会リスト」の定着化を図るとともに、「なんでもけいじばん」を充実させる。
			達成度	A	
基本方針３　全ての市民の学びと情報の拠点としての環境整備					
◆取組の方向性◆　⑴　全ての市民の課題解決を支援する					
㉓レファレンス機能の更なる充実					
	58	厚別図書館	**■レファレンスサービスの充実と利用促進**	レファレンスサービス充実に努めます。併せて、情報活用に関する個別のミニセミナー開催についても検討します。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 〇デ）スマートシティ推進部デジタル企画課と連携し、講座「スマホ教室」を行った。当日は14人が参加し、図書館システムの操作についての説明もあった。 【令和8年度(2026年度)取組目標】 〇令和8年度も、令和７年度からレベルアップした内容の講座を検討する。
			達成度	A	

基本方針４　持続可能な図書館サービスを見据えた図書館運営

◆取組の方向性◆　⑴　将来にわたって持続可能な図書館とするための取組を進める

㉙図書館の意義の周知・浸透

72	厚別図書館	**■図書館広報の充実**	図書館の現状、方針、利用手続きなどを効果的に宣伝して利用促進を図るため、現状の広報方法にとどまらず、図書館全体としてSNS（ソーシャルネットワークサービス）、動画等の活用なども含め、広報活動を充実させます。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 〇地デジ・アプリ・イベント冊子の他、地域の広報誌「まんまる新聞」「さっぽろ10区（トーク）」へイベント情報の掲載を依頼した。12月のイベントの際に行ったアンケートでは「イベントをどこで知りましたか？」という質問に対し、「まんまる新聞・札幌市イベント情報誌」と答えた人が15%となった。 【令和8年度(2026年度)取組目標】 〇地デジ・アプリ・イベント冊子にてイベント等の告知を行う。 〇厚別図書館のホームページにイベント情報掲載するだけでなく、昨年度のイベントの様子など写真等も掲載し、より分かりやすい告知、宣伝になるよう努める。
		達成度	A	

※【新規】は、前の計画（～令和3年度、「図書館ビジョン」・「子どもの読書活動推進計画」）になかった取組項目

※達成度について
- **S**　年度当初の目標を大きく上回る成果を得た。
- **A**　年度当初の目標どおりにできた。
- **B**　年度当初の目標と比較して概ね出来た。
- **C**　年度当初の目標と比較してあまり出来なかった。
- **D**　年度当初の目標と比較してまったく出来なかった。
- **ー**　事業終了等

さっぽろ読書・図書館プラン2022の取組項目の進捗状況（令和7年度（2025年度））

＜清田図書館＞

	No.	担当	具体的事業	具体的な取組内容	令和7年度（2025年度）の取組結果（成果） 令和8年度（2026年度）の取組目標
基本方針１　市民の読書環境の充実と情報活用の支援					
◆取組の方向性◆　⑴　市民の誰もが文字・活字文化に親しむ基盤の整備や読書を楽しむ機会の充実を図る					
②市民の誰もが読書を楽しめる環境の充実					
	4	清田図書館	**■テーマ別の図書展示の充実**	時事的な話題や季節の行事、社会の動きなどを考慮しながら、幅広い分野にわたるテーマを設定し、関連する図書の展示や情報提供、ブックリストの配布を行うことにより、本棚の本を眺めるだけでは得られない新たな本との出会いの場を提供していきます。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 〇自殺予防週間における普及啓発、健康づくり事業の紹介、認知症を知ろう、食育月間パネル展の実施など他部署との連携を積極的に行った。パネル展示、ポスター掲示、パンフレットの配架に加えアンケート調査も実施し、合わせて関連図書を展示した。アンケート回答者も多数見られ、来館者の興味や関心の高さが窺がわれた。 〇定例の図書展示では災害の分野や幼児が興味を持ちそうな「迷路や探し絵」を新たに設けるなど充実を図った。 【令和8年度(2026年度)取組目標】 〇他部署との連携では、介護保険や子育てなど身近なテーマを提供し、普及啓発と来館者増と本の貸出増に取り組んでいく。 〇引続き定例の図書展示の充実を図っていくとともに新たな分野の図書展示も計画する。
			達成度	A	
基本方針２　子どもの読書環境の充実と読書活動の支援					
◆取組の方向性◆　⑴　あらゆる機会・場所で子どもが読書に親しむ環境をつくる					
⑭親子で利用できる図書館や居場所としての図書館の研究					
	33	清田図書館	**■乳幼児・保護者向け行事の実施**	乳幼児が図書館を利用するきっかけとなる機会や親子で絵本に親しむ場を提供するため、子どもの発達段階に応じたおはなし会やワークショップ等の行事を実施します。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 〇昨年度に引き続き布絵本の会「北野ゆめの会」は年3回（春休み・夏休み・冬休み）、読み聞かせボランテイア「ぽけっと」は月に4回のおはなしの会を実施した。布絵本の会の読み聞かせでは、布で製作したおもちゃで親子で楽しく遊ぶ様子も見られた。 〇お話室では子ども読書週間にあわせて清田図書館司書による、おはなしの会を行い、好評であった。 〇昨年度に引き続き読み聞かせボランテイア「ぽけっと」によるクリスマス会を実施し、85名参加者があり、会場は親子で賑わった。クリスマス会終了後は本を借りて行く親子も散見されるなど、当該行事が新たな来館のきっかけとなることが期待できる。 【令和8年度(2026年度)取組目標】 〇継続しておはなしの会やクリスマス会を開催していく。 〇こども読書週間では、布絵本の会「北野ゆめの会」による「春の布絵本の広場」を開催し、読み聞かせの他、布おもちゃで楽しく遊ぶ機会を提供する。
			達成度	A	
◆取組の方向性◆　⑵　市民が子どもの読書活動推進の意識を共有する					
⑯子どもが読書に関心を持てる働きかけ重点					
	40	清田図書館	**■子ども向け行事の実施**	おはなし会や工作会、司書体験等などを開催し、読書への興味関心を高めます。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 〇図書館司書によるおはなし会を実施し、読み聞かせに加え、歌に合わせて手遊びなどを行うなど、司書と親子との交流をより深めるなかで、絵本への関心が深められた。 〇小学4年から6年生の６名を対象に1日司書体験を行った。図書館業務を実際に体験し、館内を興味深そうに見学する様子が見まれ、子供たちの興味や関心の高さが窺がわれた。 【令和8年度(2026年度)取組目標】 〇好評だった司書体験を継続して行う。
			達成度	A	
	41	清田図書館	**■乳幼児向け図書の展示やブックリストの充実**	乳幼児期の読書のきっかけづくりとして、また、読書への関心が高まるように、乳幼児が興味を持つ対象や季節の行事などをテーマとした展示を行うほか、年齢別・テーマ別ブックリストの配布を行います。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 〇昨年度に設けた「季節の絵本」の特設コーナーの専用棚に切り絵を貼るなどして目立たせて充実させた結果、毎週補充配架するくらいの人気ぶりであった。 〇絵本ガイドコーナーは古いガイドの更新を行い、保護者目線での配架に努めた。 【令和8年度(2026年度)取組目標】 〇乳幼児の興味を引き付けている「季節の絵本」特設コーナーの充実を図り、絵本の配架に心がけていく。
			達成度	B	
基本方針３　全ての市民の学びと情報の拠点としての環境整備					
◆取組の方向性◆　⑴　全ての市民の課題解決を支援する					
㉓レファレンス機能の更なる充実					
	58	清田図書館	**■レファレンスサービスの充実と利用促進**	レファレンスサービス充実に努めます。併せて、情報活用に関する個別のミニセミナー開催についても検討します。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 〇健康・子ども課と連携し、地域健康づくり事業の紹介をする事業の一環で、市民教育講座を実施した。講座参加者は約20名とやや少なかったが、健康づくりでの暮らしに役立つ情報の提供を行うことができた。 〇令和6年度と同様にレファレンスサービスの充実に努めた。具体的には本を探している来館者を見かけたら、個別に声掛けを行った。その結果、目的の本以外に関連する本の貸出につなげることができた事例が多々あった。 【令和8年度(2026年度)取組目標】 〇利用者が気軽に相談しやすいよう声かけなどを行い、レファレンスサービスの充実に努める。 〇他部署との連携事業に積極的に取り組み、図書館で多くの情報を提供することで利用促進に繋げる。
			達成度	B	

基本方針４　持続可能な図書館サービスを見据えた図書館運営

◆取組の方向性◆　⑴　将来にわたって持続可能な図書館とするための取組を進める

㉙図書館の意義の周知・浸透

72	清田図書館	**■図書館広報の充実**	図書館の現状、方針、利用手続きなどを効果的に宣伝して利用促進を図るため、現状の広報方法にとどまらず、図書館全体としてSNS（ソーシャルネットワークサービス）、動画等の活用なども含め、広報活動を充実させます。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 〇昨年度に引き続き区役所1階のパンフレットコーナーや健康子ども課に当館行事のちらしやおはなし会の案内ポスターや図書館だよりを配架し積極的に利用促進を図った。 〇昨年度に引き続き行事・展示については札幌市公式ホームページ、広報さっぽろ、広報システム、図書館だより、館内ポスター等で広報は行ったが、動画等の活用など、より高度な広報活動にはいたらなかった。 【令和8年度(2026年度)取組目標】 〇継続して区役所ロビー等にチラシやポスター等を配架し、利用方法や広報に努める。 〇ホームページや広報さっぽろ等での広報や他部署の連携事業も積極的に実施し、更に利用促進を図る広報活動に努める。
		達成度	A	

※【新規】は、前の計画（～令和3年度、「図書館ビジョン」・「子どもの読書活動推進計画」）になかった取組項目

※達成度について
- **S**　年度当初の目標を大きく上回る成果を得た。
- **A**　年度当初の目標どおりにできた。
- **B**　年度当初の目標と比較して概ね出来た。
- **C**　年度当初の目標と比較してあまり出来なかった。
- **D**　年度当初の目標と比較してまったく出来なかった。
- **ー**　事業終了等

さっぽろ読書・図書館プラン2022の取組項目の進捗状況（令和7年度（2025年度））

＜山の手図書館＞

No.	担当	具体的事業	具体的な取組内容	令和7年度（2025年度）の取組結果（成果） 令和8年度（2026年度）の取組目標

基本方針１　市民の読書環境の充実と情報活用の支援

◆取組の方向性◆　(1)　市民の誰もが文字・活字文化に親しむ基盤の整備や読書を楽しむ機会の充実を図る

②市民の誰もが読書を楽しめる環境の充実

No.	担当	具体的事業	具体的な取組内容	令和7年度（2025年度）の取組結果（成果） 令和8年度（2026年度）の取組目標
4	山の手図書館	■テーマ別の図書展示の充実	時事的な話題や季節の行事、社会の動きなどを考慮しながら、幅広い分野にわたるテーマを設定し、関連する図書の展示や情報提供、ブックリストの配布等を行う。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 【大規模改修による臨時休館について】 R7.9.1~R8.1.31に施設延命化に係る大規模改修による5か月間臨時休館。この間、スタッフによる館内見直し活動を敢行（ほんのりニューアル）。まず西区の地域性、H5自館運営方針や各種施策を点検し、見直しの方向性を確認。踏まえて感受性診断による施設全域点検により課題点を抽出。「工事・庁舎」「資料管理」「棚づくり」「ゾーニング」「事業立案」「意匠・デザイン」「広報」の別にプロジェクト編成の上、各分野を課題検討・改善。特に、資料やサイン類の提示の仕方について、下記の通り全面的に見直しを行った。 ①ア）大型の展示コーナーで一般向け展示を3テーマ実施。イ）時事的な本や専門員が着目した本を面出し、随時補充して常設展示。ウ）カウンター脇のミニ展示コーナー等では、庁内事業3回、ご近所先生講師推薦本展示、各種活動PR協力（出版記念講演、地域の話題、地域の催事、医療美容啓発PR）といった、外部連携による情報発信を重視。 ②＜リニュ01：アート本の常設展示「komichi」では、展示冒頭部にコーナー増設、新たに絵本を展示に活用。＞ ③＜リニュ02：一般書架に書架内入れ込み型の「よりぬき本箱」を１→6か所に増設（０、１、２、３、４、５門）し、NDC門別に資料面だし紹介。一般書架内のテーマ別面出し常設箇所を１→３か所に増設(366雇用関係、385冠婚葬祭、900/910文学)。 ④＜リニュ03：図書・情報館管理換資料の活用や適切な資料除籍を推進し、提供情報の正確さを担保するとともに、書架内面出しを強化。＞ ⑤＜リニュ04：書架見出し・棚の側板の意匠を見直し、UDフォント化を進めた。＞ ⑥＜リニュ05：施設案内用のサイン類の記述・意匠を見直し、ピクトグラム活用・UDフォント化。禁止事項の表現を工夫する等図書館サービスへの印象向上を図った。＞ ⑧＜リニュ06：入口風除室右手のガラス展示ケースに、新たに装飾・アートを施し、季節や館内の活動状況に応じて製作・メンテナンス。当館で活動履歴のある団体代表がガラス面装飾を手掛ける等、外部団体との連携を印象付けることも追及した。＞ 【令和8年度(2026年度)取組目標】 令和7年度の各所の見直しにより生み出された書架や展示架の使いやすさ・滞在しやすさを活かす。得られた環境の自由度の高さから、従来の施設各所の用途範囲にとらわれることなく、これからの地区図書館の機能を見据え、各方面の地域・読書活動との連携を進めることによる図書館活動の多様化を目指し、様々な方法・機会を駆使して本・情報との接点を提供する。
		達成度	A	

◆取組の方向性◆　(2)　来館が難しい方や障がいのある方の読書環境の充実を図る

⑤特別な支援を要する方へのサービスの充実

No.	担当	具体的事業	具体的な取組内容	令和7年度（2025年度）の取組結果（成果） 令和8年度（2026年度）の取組目標
11	山の手図書館	■高齢者・障がいある方向けの資料の充実と利用環境の整備	障がい等により一般的な図書の判読や図書施設の利用に困難を抱える方の読書環境を整備するための支援策について多角的に検討を進めます。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 ①引き続き、北海道手稲養護学校三角山分校の車いす生徒1名、教師2名が利用。 ②＜リニュ07：多様な利用者やグループが用途別に滞在しやすい環境を実現するため、座席・ソファ等の配置を全般的に見直しした。＞ ③＜リニュ04/05：（再掲）各種サインのUDフォント化推進＞ 【令和8年度(2026年度)取組目標】 引き続き利用に困難を抱える方のための読書環境・サービスの整備を推進する。当館で所蔵する視聴覚資料を館内視聴する環境の再構築について、望ましい感染対策、事業活用による視聴機会の提供、中長期的な資料所蔵の展望も見据えつつ、調査・検討を進める。
		達成度	B	

◆取組の方向性◆　(3)　市民による情報の収集や活用を支援する

⑦市民の情報収集や活用を支援

No.	担当	具体的事業	具体的な取組内容	令和7年度（2025年度）の取組結果（成果） 令和8年度（2026年度）の取組目標
14	山の手図書館	市民の情報収集や活用の支援	新たな本や情報と出会いやすい棚づくりの工夫を行うとともに、暮らしに身近な課題をテーマ別に選んだ展示を実施するなど、市民の情報収集や活用を支援します。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 ①引き続き「がん情報コーナー」の設置を継続。地域企業が事務局となって開催したアピアランスケア（疾病等に伴う外見へのケア）に関する公益的なイベントにあわせ、ヘアドネーションに関する本や関連行政資料を連携展示した。 ②＜リニュ03：（再掲）面出し強化にて、雇用・冠婚葬祭といった身近なテーマを集約して面出し＞ 【令和8年度(2026年度)取組目標】 引き続き、課題解決に資する常設の面出しや展示を行うとともに、地域で課題に取り組む庁内組織・企業・団体等と連携しながら即時性ある情報発信を併せて行い、市民の情報収集や活用を支援する。
		達成度	B	

◆取組の方向性◆　(4)　読書を支える多様な活動を支援する

⑨読書活動の推進に取り組む人との連携

No.	担当	具体的事業	具体的な取組内容	令和7年度（2025年度）の取組結果（成果） 令和8年度（2026年度）の取組目標
20	山の手図書館	・読み聞かせボランティアの研修	誰もが本に親しめる環境を整備することを目的に、ボランティア育成に役立つ活動を支援します。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 ①例年、ボランティア団体メンバーが講師となり、広く一般に参加者公募するストーリーテリングを学ぶ連続講座が開催されるが、令和7年度については臨時休館のため会場提供できなかった。 ②＜リニュ08：臨時休館明けに特別イベントとして、館内キーワードラリーや西区環境キャラクターさんかくやまべぇの着ぐるみとの記念撮影会を実施。ラリー達成者にはノベルティを配布。家族連れ等の利用者で大いににぎわった。参加受付や会場整理等の場面で当館ボランティア団体が協力。図書館・ボランティア団体双方にとって貴重な連携的活動の機会となった。＞ 【令和8年度(2026年度)取組目標】 引き続きストーリーテリング講座の実施を支援する。また、図書館・ボランティア双方が互いに技術提供できる協力体制を目指したい。
		達成度	B	

基本方針２　子どもの読書環境の充実と読書活動の支援

◆取組の方向性◆　⑴　あらゆる機会・場所で子どもが読書に親しむ環境をつくる

⑭親子で利用できる図書館や居場所としての図書館の研究

33	山の手図書館	■乳幼児・保護者向け行事の実施	乳幼児が図書館を利用するきっかけとなる機会や親子で絵本に親しむ場を提供するため、子どもの発達段階に応じたおはなし会やワークショップ等の行事を実施します。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 定期的に開催している読み聞かせとストーリーテリング（「山の手図書館よみきかせの会」「山の手図書館おはなしかご」）は、開館していた7か月間において、計33回、504人の参加。オープンスペースの絵本コーナー「KOKORO」でのおはなし会(不定期)も引き続き実施。新たな外部団体の室活用もあり、楽器演奏とのコラボによる読み聞かせ(21人参加)、手形アートで絵本を作るワークショップ(40人参加)等、多様な館内活動が実現した。 【令和8年度(2026年度)取組目標】 ①ボランティア団体との連携を強化し、事前周知をより積極的に行うなどの工夫をしていく。 ②施設の活用をより一層推進するため、外部団体等による多目的室・小会議室の利用を促し、多様な館内活動の展開を促す。
		達成度	B	

◆取組の方向性◆　⑵　市民が子どもの読書活動推進の意識を共有する

⑯子どもが読書に関心を持てる働きかけ　重点

40	山の手図書館	■子ども向け行事の実施	おはなし会や工作会、司書体験等などを開催し、読書への興味関心を高めます。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 ①＜リニュ09：リニューアル感創出のため、こころをはぐくむ絵本を集めたコーナー「KOKORO」のクッションやマットの一新をはじめ、館内備品や造作等更新や美観向上に向けた取組を進めた。＞ ②＜リニュ08：（再掲）臨時休館明けの特別イベント実施＞ 【令和8年度(2026年度)取組目標】 令和7年度の各所の見直しにより生み出された書架や展示架・備品の使いやすさ、各空間の滞在しやすさを活かし、様々な手段・機会を駆使して本・情報との接点を提供する。
		達成度	B	
41	山の手図書館	■乳幼児向け図書の展示やブックリストの充実	乳幼児期の読書のきっかけづくりとして、また、読書への関心が高まるように、乳幼児が興味を持つ対象や季節の行事などをテーマとした展示を行うほか、年齢別・テーマ別ブックリストの配布を行います。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 ①7か月の開館期間中、季節の移り変わりや年中行事に合わせて児童向け展示を6回切替。 ②令和7年度も、隣接の琴似中学校の図書常任委員の生徒が幼いころに読んだ思い入れや思い出がある本を選定、生徒自身による紹介POPを添えて「つなぐ」の展示本を入替。 ③「KOKORO」のコーナーについても、親子が継続的に興味・関心を持てるよう随時入替した。 ④絵本が多く置かれる一角に設置してある「絵本の本」のコーナーに主に絵本探しに役立つブックリスト本を面出し設置。 【令和8年度(2026年度)取組目標】 特に紹介POPを添えて面出しされている「つなぐ」は人気があり、常に貸出されて棚が空いてしまう状態が多発するため、紹介が添えられた資料を館内で手に取り借りる機会を確保できるよう、学校と連携しながら取組みを進めたい。紹介が添えられた本が貸出されやすいことは明白であり、多様な紹介者の開拓に向けた関係づくり、企画作りに努めたい。
		達成度	B	

◆取組の方向性◆　⑶　発達段階ごとに効果的な読書支援に取り組む

⑱学齢期に読書に親しめる環境の充実

47	山の手図書館	■小・中学校向け学習支援及び学校司書の支援	小・中学校向け学習支援及び学校司書の支援	【令和7年度(2025年度)取組結果】 ①小中学校等の調べ学習・施設見学受入はのべ6校284名。 ②琴似中学校との関係は紹介展示企画により維持できているが、他の中学校との関係づくりが未整備であり、今後の課題と認識する。 【令和8年度(2026年度)取組目標】 曙図書館で発展してきた区内中学校の学校司書の支援事業を、新たに山の手図書館においても連携的に導入。これを機会に近隣中学校との関係づくり進め、継続的に学校連携を担える仕組みの確立を目指す。
		達成度	B	

基本方針３　全ての市民の学びと情報の拠点としての環境整備

◆取組の方向性◆　⑴　全ての市民の課題解決を支援する

㉓レファレンス機能の更なる充実

58	山の手図書館	■レファレンスサービスの充実と利用促進	レファレンスサービス充実に努めます。併せて、情報活用に関する個別のミニセミナー開催についても検討します。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 ①＜リニュ10：建物入口の風除室に本に模した歓迎メッセージを設置。メッセージに調べもの等を気軽に職員に声かけしてほしい旨を記載。スタッフに声かけ・相談することへのハードルを下げる工夫を施した。＞ 【令和8年度(2026年度)取組目標】 ①オンライン情報源の利用を前提とする調査相談が増大して久しい。出版前情報を問われることも多く、選書作業のWeb化という業務変化の観点も加味すると、カウンターで安定的・即時利用できるインターネット端末環境の実現が喫緊の課題である。 ②学校司書支援において、情報活用に資する学習機会の提供を検討する。
		達成度	B	

◆取組の方向性◆　⑶　地域の生涯学習と情報の拠点としての機能強化に向けた検討を進める

㉕地域の生涯学習拠点としての役割の検討　重点

62	山の手図書館	■地域の生涯学習の場としての地区図書館に関する調査・研究	学びの場としての情報拠点の機能の充実に取り組むとともに、関係機関等と連携して、市民の新たな活動に取り組むきっかけや活動の場づくりに必要な施設の在り方について調査・検討を進め、地域の生涯学習の拠点としての機能を発揮します。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 学びの場・読書のよりどころとしての機能発揮を目指し、下記①～③に取り組んだ。 ①地域の理解を深めて各種団体との連携関係を築くことを目的に職員学習会を実施。屯田兵屋跡等を屯田兵子孫会代表に案内いただく等、自館の立地する地域特性への理解を深めた。 ②地域の読書活動・文化活動の拠点として機能していた書店のあった近隣ビルの解体を受け、当時の書店の看板を、読書文化の系譜を伝える貴重な地域資料として譲り受けた。 ③自館に2か所設置されているステンドグラスの由来や過去の事業史等の情報整理を進めた。 【令和8年度(2026年度)取組目標】 地域の文化・読書活動者の活動意欲を支えるよりどころとしての機能発揮を目指すとともに、地区図書館の新たな機能の在り方について、多様な機会をとらえて利用者に示し、3年後の開館50周年における一定のサービスのブラッシュアップを見込み、計画的に準備を進める。
		達成度	B	

基本方針４　持続可能な図書館サービスを見据えた図書館運営

◆取組の方向性◆　⑴　将来にわたって持続可能な図書館とするための取組を進める

㉙図書館の意義の周知・浸透

72	山の手図書館	**■図書館広報の充実**	図書館の現状、方針、利用手続きなどを効果的に宣伝して利用促進を図るため、現状の広報方法にとどまらず、図書館全体としてSNS（ソーシャルネットワークサービス）、動画等の活用なども含め、広報活動を充実させます。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 ①毎月の図書館だよりを発行（紙による館内配布、PDFのホームページ掲載）や札幌市公式ホームページでの行事や展示を広報。大規模改修による臨時休館時は、休館から波及する周辺図書施設やサービスへの影響について、広報さっぽろ・HP・OPAC・館内掲示・配布物多様な手段を用いて周知。休館中の利用に戸惑う利用者の発生を防ぐ手段を講じた。 ②広報さっぽろ西区版の特集(R8年4月号)にて当館の特色やリニューアル、転入者向け情報を添えた記事。R7年度取材対応。 ③地元のコミュニティFMに出演。（R7年度2回各2名で館の特色・ほんのりニューアルイベント、リニューアル内容をPR） ④地域外への当館PRについては、使用済みの展示パネルとノートをSNS等による情報発信協力の依頼を添えて各地に巡回させることでPRに活用。現在も巡回先館で当館及び過去の巡回館、双方をPRし続けている。（R7年度：新ひだか町図書館→新篠津村図書館、R8年度予定：留萌市立図書館→長沼町図書館…） ※近隣に図書館だよりを毎月貼りだしてくださる店舗も。食後にどの程度の方が当館に立ち寄ってくださっているかは把握できず。 【令和8年度(2026年度)取組目標】 引き続き地域密着型の広報展開、パネルの巡回先でのPR等を継続。 また、館の利用特性やサービス特性に即し、配布するだけにとどまらない、配布自体が各方面との連携づくりにつながる「相乗効果を生み出す広報」を推進したい。
		達成度	B	

※【新規】は、前の計画（～令和3年度、「図書館ビジョン」・「子どもの読書活動推進計画」）になかった取組項目

※達成度について
- **S**　年度当初の目標を大きく上回る成果を得た。
- **A**　年度当初の目標どおりにできた。
- **B**　年度当初の目標と比較して概ね出来た。
- **C**　年度当初の目標と比較してあまり出来なかった。
- **D**　年度当初の目標と比較してまったく出来なかった。
- **ー**　事業終了等

さっぽろ読書・図書館プラン2022の取組項目の進捗状況（令和7年度（2025年度））

＜曙図書館＞

	No.	担当	具体的事業	具体的な取組内容	令和6年度（2024年度）の取組結果（成果） 令和7年度（2025年度）の取組目標
基本方針１　市民の読書環境の充実と情報活用の支援					
◆取組の方向性◆　(1)　市民の誰もが文字・活字文化に親しむ基盤の整備や読書を楽しむ機会の充実を図る					
②市民の誰もが読書を楽しめる環境の充実					
	4	地区図書館	**■テーマ別の図書展示の充実**	時事的な話題や季節の行事、社会の動きなどを考慮しながら、幅広い分野にわたるテーマを設定し、関連する図書の展示や情報提供、ブックリストの配布を行うことにより、本棚の本を眺めるだけでは得られない新たな本との出会いの場を提供していきます。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 〇一年を通じて行う中規模な企画展示コーナーとは別な場所に、「節約」や「ミラノコルティナオリンピック」等個別のテーマを決めて短期間展示する「ていぬくんのおすすめピックアップコーナー」を常設としたため、より身近で時事的な話題に触れたジャンルの本との出会いの場を提供できた。 〇手稲区保健福祉部や札幌消費者協会などと連携して、食育や食品衛生についてのパネル展示や悪徳商法への対処方についての講演会などの事業を実施し、それに合わせたテーマの資料展示も行なった。また、手稲区保健福祉部と連携して、中高生の図書館利用が増える夏休み期間中には「睡眠」をテーマとしたパネル展と資料展示を行い、いろいろな世代へ向けた情報提供を展開した。 【令和8年度(2026年度)取組目標】 〇曙図書館での企画展示のテーマについてアンケートを募り、利用者の希望も取り入れた分野のテーマを設けて企画展示を行う。 〇「ていぬくんのおすすめピックアップコーナー」についてもさらに充実させ、新たな本との出会いの場を提供する。
			達成度	A	
基本方針２　子どもの読書環境の充実と読書活動の支援					
◆取組の方向性◆　(1)　あらゆる機会・場所で子どもが読書に親しむ環境をつくる					
⑭親子で利用できる図書館や居場所としての図書館の研究					
	33	地区図書館	**■乳幼児・保護者向け行事の実施**	乳幼児が図書館を利用するきっかけとなる機会や親子で絵本に親しむ場を提供するため、子どもの発達段階に応じたおはなし会やワークショップ等の行事を実施します。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 〇前年度に引き続き、絵本専門士による幼児から児童向けの絵本の展示を実施した。利用者からは大変好評であり、展示している本は手に取りやすく、貸出についても好調であった。また、新たに認定絵本士である学生による絵本の読み聞かせ会(全4回)を行い、読み聞かせの導入として行った手遊び歌などにより、さらに絵本を身近に感じてもらうことができた。 〇ボランティア団体による月4回(第1～第4各土曜日)の絵本等読み聞かせや夏・冬のおたのしみ会等の行事を実施し、主に乳幼児・児童を対象として、図書館や本に対する興味や関心を育む取組みを継続して行った。 【令和8年度(2026年度)取組目標】 〇一年を通じて乳幼児から児童向けの絵本の展示を実施する。 〇ボランティア団体による月4回(第1～第4各土曜日)の絵本等読み聞かせや夏・冬のおたのしみ会等行事を実施し、乳幼児・児童とその保護者を対象として図書館や本に対する興味や関心を育む取組みを継続して行う。
			達成度	A	
◆取組の方向性◆　(2)　市民が子どもの読書活動推進の意識を共有する					
⑯子どもが読書に関心を持てる働きかけ重点					
	40	地区図書館	**■子ども向け行事の実施**	おはなし会や工作会、司書体験等などを開催し、読書への興味関心を高めます。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 〇小学生向け行事として「1日司書体験会」(4名)を実施し、図書館業務を体験することを通じて読書への興味関心を育む取り組みを行った。 〇手稲区内の小学校から2年生(47人)の生活科「地域のマチ探検」の一環として図書館の施設見学を受け入れ、実際に見学して疑問に思ったことなどを質問してもらい、図書館利用や読書を身近に感じてもらうことができた。 〇手稲区内の中学生へ「わたしがぼくがおすすめする本」についてのアンケートを中学校(9校)を通じて、募集期間を夏休みを含めて設定して行った。結果に基づき作成したブックリストを配布するとともに、一般からもアンケートに回答のあった本と一緒に展示をした。 【令和8年度(2026年度)取組目標】 〇夏休み等の期間を活用して「ぬいぐるみお泊り会」を開催し、また小学生向けとしては「1日司書体験会」等の行事を開催し、子どもたちや保護者世代等の読書への興味関心を高めるとともに、図書館の利用促進を図る。 〇小中学校等からの施設見学や職業体験等を継続して受け入れ、図書館や読書への興味関心を育むきっかけづくりに取り組む。
			達成度	A	
	41	地区図書館	**■乳幼児向け図書の展示やブックリストの充実**	乳幼児期の読書のきっかけづくりとして、また、読書への関心が高まるように、乳幼児が興味を持つ対象や季節の行事などをテーマとした展示を行うほか、年齢別・テーマ別ブックリストの配布を行います。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 〇絵本専門士や認定絵本士を取得した学生の特別なお話会を開催し、その会に合わせた絵本を紹介する展示を行った。 〇クリスマスやお正月、節分などの季節ごとの行事をテーマにした絵本の展示を行い、乳幼児期から読書への関心をもってもらえるような取組みを一年を通じて行った。 【令和8年度(2026年度)取組目標】 〇継続して絵本展示を行いながら、乳幼児向けや児童向けなどの年齢層を意識した展示配置などに気を配る。 〇季節ごとの行事をテーマにした絵本の展示を多く行い、読書のきっかけとなるように努める。
			達成度	A	
◆取組の方向性◆　(3)　発達段階ごとに効果的な読書支援に取り組む					
⑱学齢期に読書に親しめる環境の充実					
	47	地区図書館	**■小・中学校向け学習支援及び学校司書の支援**	小・中学校向け学習支援及び学校司書の支援	【令和7年度(2025年度)取組結果】 〇継続して手稲区内の中学校(9校)の学校司書等を訪問し、加えてメールによる個別支援や全体研修会を行った。曙図書館のみの独自の取り組みであり、小学生に比べて大幅に読書量が下落する中学生が読書への関心をより高められる運営の下支えや学習支援に貢献できたと考える。 【令和8年度(2026年度)取組目標】 〇手稲区内中学校学校司書への全体研修等の実施を通じて支援を継続して行う。また、組織として持続可能な支援のあり方を他館を交えて検討し、その実施を計画する。
			達成度	A	

基本方針３　全ての市民の学びと情報の拠点としての環境整備

◆取組の方向性◆　⑴　全ての市民の課題解決を支援する

㉓レファレンス機能の更なる充実

58	地区図書館	■レファレンスサービスの充実と利用促進	レファレンスサービス充実に努めます。併せて、情報活用に関する個別のミニセミナー開催についても検討します。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 〇レファレンスサービスについては、利用者との日々の対応の中で調査相談に丁寧に応じ、解決へと結びつけることができた。ただし、参考資料なども古くなり、今後は充実に努める必要がある。 〇手稲区保健福祉部と連携し、「脳卒中」をテーマとした地域健康教室を札幌市医師会より講師を招いて開催した際に、併せて関連の図書展示を行ったところ貸出や予約リクエストが増加した。 【令和8年度(2026年度)取組目標】 〇レファレンス事例の蓄積や職員間での情報共有を行い、図書館だよりなどでもレファレンスサービスを紹介し、さらに活用してもらうように努める。 〇手稲区保健福祉部と連携して地域健康教室を開催する。
		達成度	A	

基本方針４　持続可能な図書館サービスを見据えた図書館運営

◆取組の方向性◆　⑴　将来にわたって持続可能な図書館とするための取組を進める

㉙図書館の意義の周知・浸透

72	地区図書館	■図書館広報の充実	図書館の現状、方針、利用手続きなどを効果的に宣伝して利用促進を図るため、現状の広報方法にとどまらず、図書館全体としてSNS（ソーシャルネットワークサービス）、動画等の活用なども含め、広報活動を充実させます。	【令和7年度(2025年度)取組結果】 〇区内の小・中学校や公的機関等への『曙図書館だより』の配布を毎月継続することに加えて、特別な行事については別にお知らせ用チラシを作成し児童会館等へ配布した。 〇ネット利用促進のため、令和7年度も「マイ図書館スマホ教室」を開催した。自らのスマホを使いながら、蔵書検索・予約の方法を少人数で学ぶ教室は受講者から好評であり、読書機会の充実等が図られるとともに利用手続きの簡便さの周知もできた。 【令和8年度(2026年度)取組目標】 〇『曙図書館だより』の区内施設への配布を継続することで、曙図書館の行事等の周知を図る。 〇「マイ図書館スマホ教室」は、月2回程度の開催を継続して受講機会を増やすとともに、マイ図書館サービスの活用促進を図る。
		達成度	A	

※【新規】は、前の計画（～令和3年度、「図書館ビジョン」・「子どもの読書活動推進計画」）になかった取組項目

※達成度について
- S　年度当初の目標を大きく上回る成果を得た。
- A　年度当初の目標どおりにできた。
- B　年度当初の目標と比較して概ね出来た。
- C　年度当初の目標と比較してあまり出来なかった。
- D　年度当初の目標と比較してまったく出来なかった。
- ー　事業終了等